

# TAKARA っ子 スタディ・ナビ

## ～ 宝塚市家庭学習の手引き（中学校・学習編） ～

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果をもとに、中学校で身に付けたい力を記載しました。お子様と一緒に読みいただき、下記の「家庭学習の方法」を家庭での学習の際の参考にしてください。このほかにも読書やタブレットドリル、自然観察など、個に応じた家庭学習を行ってください。

### 全国学力・学習状況調査の結果から見えた課題

- 【国語】①自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くこと。  
②行書の特徴を理解すること。
- 【数学】①筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること。  
②事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。
- 【理科】①考察の妥当性が高まるような、実験を計画すること。  
②予想や仮説と異なる結果が出た場合でも、実験方法を振り返り、過程を考えること。

### ○…各教科で身に付けたい力 →…家庭学習の方法

#### 国語

- 話や文章の種類とその特徴について理解を深めることができる。  
→文法分野で学習した単語の種類や活用、文の構成などについて復習する。
- 目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えることができる。  
→新聞、ニュースを見たり、読書をしたりしながら、関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く。

#### 数学

- 事象から関数の関係を見出すなど数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明できる。  
→文章題は、図やグラフに表して解くことで、状況をイメージしやすくする。
- データを目的に応じて整理することや傾向をとらえ、代表値などの数学的用語を用いて、説明できる。  
→表やグラフの目的や種類について考えるとともに、「代表値」「平均値」「中央値」「最頻値」などの用語を理解する。

#### 理科

- 物質やエネルギーに関する事物・現象について、日常生活と関連付けたり、実験を計画したりすることができる。  
→観察、実験などを行い、規則性を見出したり、課題を解決したりする。
- 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求することができる。  
→科学館や博物館に行つて体験的な学習をする。
- \*「のびのびパスポート」等を利用すると入場無料になる施設があります。

# TAKARA っ子 スタディ・ナビ

## ～ 宝塚市家庭学習の手引き（中学校・生活編） ～

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果をもとに、「いじめについて」、「ICT 機器との付き合い方について」のコラムを掲載しました。ご一読いただき、日常生活を振り返るきっかけにしてください。

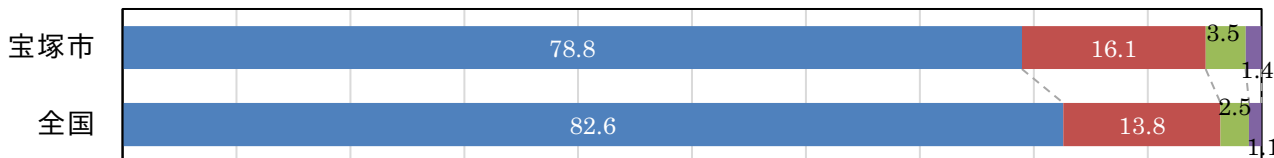
### 全国学力・学習状況調査の質問紙調査結果より

#### ○いじめについて

##### 【質問項目】

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| ■ 1. 当てはまる            | ■ 2. どちらかといえば、当てはまる |
| ■ 3. どちらかといえば、当てはまらない | ■ 4. 当てはまらない        |



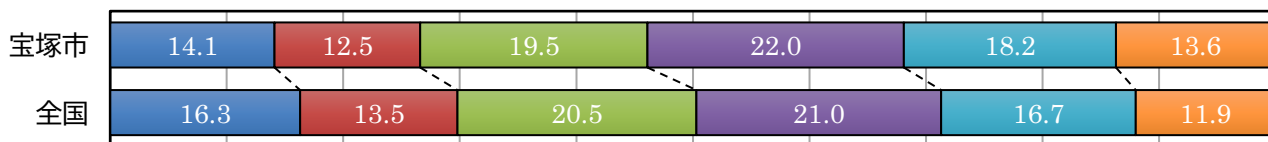
本市の94.9%の生徒は、「いじめはいけない」と捉えています。いじめは最も身近で深刻な人権侵害であり、決して許される行為ではありません。いじめ問題の根絶を目指して、学校・家庭・地域・関係機関等が連携して、いじめの未然防止・早期発見・早期対応をしていく必要があります。もしもお子様のことで気になることがあったら、学校や身近な相談窓口に連絡してください。

#### ○ICT 機器との付き合い方について

##### 【質問項目】

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む）をしますか

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| ■ 1. 4時間以上          | ■ 2. 3時間以上、4時間より少ない |
| ■ 3. 2時間以上、3時間より少ない | ■ 4. 1時間以上、2時間より少ない |
| ■ 5. 1時間より少ない       | ■ 6. 全くしない          |



家庭学習の最大の敵はゲームやスマホなどの誘惑です。ICT 機器と上手に付き合っていくためにも、次のようなルールを話し合うことが大切です。

- ・ゲームやスマホは、家族で決めた時間を守る。 ・情報モラルを守って使用する。
- ・勉強をするときには、ゲームやスマホを近くに置かない。